

鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会 平成30年度第2回会議 会議録

日 時：平成30年10月17日（水） 午後3時00分～午後4時30分

会 場：きらり鎌ヶ谷市民会館内 中央公民館 学習室5

出席委員：平栗三男委員長、齊藤譲一副委員長、樋口敏之委員、清水暉允委員、伊藤眞由美委員、植草ひろみ委員、小川由美子委員、石井圭子委員、佐瀬光代委員、加藤嘉美委員、渡部克弘委員

事務局（市民会館）：吉野生涯学習部参事（事）市民会館長、平澤主査、萩原主事 ※市民会館長は、第6号委員でもある。

欠席委員：浅岡正人委員、内山治委員

傍聴者：0人

1 第1回会議

（1）会議録署名人について

小川委員、石井委員に決定

（2）議題

議案第1号「平成31年度きらりホール計画（案）」について

～事務局より、資料1に沿って説明～

～企画をご提案頂いた、植草委員、石井委員から補足説明～

委 員： 植草委員の提案「きらりで聴く ヴィヴァルディの『四季』から映画音楽まで」はとても良い企画だと思います。良いものを提供しても、入場者数が少ないともったいないので、学校や団体に声を掛けてみてはいかがでしょうか。また、クラシックだけでなく、身近な映画音楽なども演奏していただけるようなので、PRを工夫すれば、更に多くの方にお越しいただけるものと思います。

委 員： 昨年度きらりホールで開催した「超チェロ組」は、多くのお客様にお越しいただいたようですが、どのようなプロモーションをしたのでしょうか。

委 員： ヨーカドーの入口でのミニコンサート、新聞、ラジオのほか、様々な場所でPRしました。県内外からワークショップに参加していただいた一般チェリストも、それぞれ宣伝してくれたのではないかと思います。鎌ヶ谷にも、学校やサークルで弦楽器を演奏している人が多く居ますので、ワークショップやコンサートに興味を持っていただけたと思います。

委 員： ホームページやチラシだけではコンサートの内容まで伝わらないので、今後の公演内容の詳細を載せた「きらりホール通信」を発行して紹介できれば良いと思います。

委 員： 毎年船橋市の市民会館で、リマト室内合奏団と庄篤子さんのコンサートを

行っており、来年度も船橋市でのコンサートがあるかもしれません。ただし、船橋市では、一般公募奏者との共演企画はありませんので、是非きりりホールでこの企画を行いたいと思います。一般バイオリニスト・チェリストが、13人のプロ奏者と一緒に演奏すれば、とてもキレイな演奏になるでしょう。また、ヴィヴァルディの『四季』は大変人気のある曲なので、集客もあると思います。

委員： ワークショップは良いと思います。今世間はクラシック離れをしています。が、地域に密着した形でクラシックを演奏できるのは素晴らしいことです。

委員： 平成31年度計画(案)のテーマが空白になっているのはなぜでしょうか。

事務局： 皆様からご意見を頂戴したいと思い、空白にさせていただきました。

委員： テーマを毎年設定されていて、それに沿って事業を行っているのだと思いますが、評価は行われているのでしょうか。また、テーマは、お客様に知って頂きたいもの、運営側や出演者が知っていればよいもの、どちらでしょうか。例えば、映画は「借りやすい」という理由ではなく、テーマに沿った題材にした方がよいのではないのでしょうか。また、「集客アップ」をテーマにして、広告の予算を一極集中するというのをやってみてはいかがでしょうか。

委員： 映画は、レンタル可能な作品が限られているため選択が難しいと思いますが、「良い映画」と「人が入る映画」は違います。オリンピックの前年なので、スポーツに関連したものがいいと思います。

委員： シリーズものの映画を続けて上映するのはいかがでしょうか。チケット割引もできると思います。

委員： 映画は、テーマに沿うというよりも、毎回対象年齢を変えて、「ホールに来たことのない人に足を運んでもらうきっかけ」と捉えればよいと思います。

委員： 「お化け屋敷」はとても面白そうで、ホールに来たことのない人に興味を持ってもらえる機会になりそうです。「音楽」や「ダンス」にこだわらず、面白いことをやってみたらいいと思います。

委員： 「お化け屋敷」は、他のホールではやっていませんし、演出家が付いていれば、皆で作ってあげて面白いことができそうです。ダンサーやアーティストがいても良いでしょうし、バックステージツアーも含められるかもしれません。名前は「お化け屋敷」ではなく「お化けまつり」や「お化けフェスティバル」はどうでしょうか。文化際の延長で、高校生に来ていただきたいです。

委員： 「あなたもお化けになりませんか」と出演者を募集してみてもいいでしょうか。

委員： 植草委員のようなアーティストが、お化けの格好で演奏をしていたら面白いでしょうし、クラシックに興味を持つきっかけになるかもしれません。一見芸術とは無関係なものでも、誘導することはできると思います。

委員： 事業計画のテーマは無くても良いのではないのでしょうか。

事務局： 本来は、テーマを決めてからそれに沿った事業を計画することが正しい順

番ですが、テーマに沿った事業を展開できているかを評価することは大切なので、あった方が良いでしょう。

委員： 集客がないからやめる、予算がないからやめる、ということは残念なことです。表現者としては、そういったことを考えずに提供していきたいです。

委員： 小中学生に対しても、良いもの、本物を見せると、感じ取り方が違います。そういったことを大切にしたいです。

委員： 石井委員のご提案された「短編戯曲賞」はとても良い企画だと思います。市民創作ミュージカルも定着してきていますし、市民の考えた内容でミュージカルを行うのも良いと思います。

委員： チケットのプレゼントはできますか。

事務局： 10月7日「きらりフェスティバル」の景品としてプレゼントするなどしています。

委員： 別の公演で、チケットのプレゼントを条件に読売新聞の取材を受ける事ができました。新聞の記事にもなり、良い宣伝になると思います。

委員長： 事務局から、そのほかに何かありますか。

事務局： 本日頂いた意見をまとめて、改めてご報告したいと思います。また、前回の会議で指定管理者制度導入を検討している旨の報告をしましたが、導入した場合の運営委員会のあり方についても現在検討しているところでございます。詳細が決まり次第、ご報告させていただきます。

委員長： そのほかになければ、これで第2回会議は終了とします。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

平成30年11月17日

氏名 石井 圭子

氏名 小川 由美子